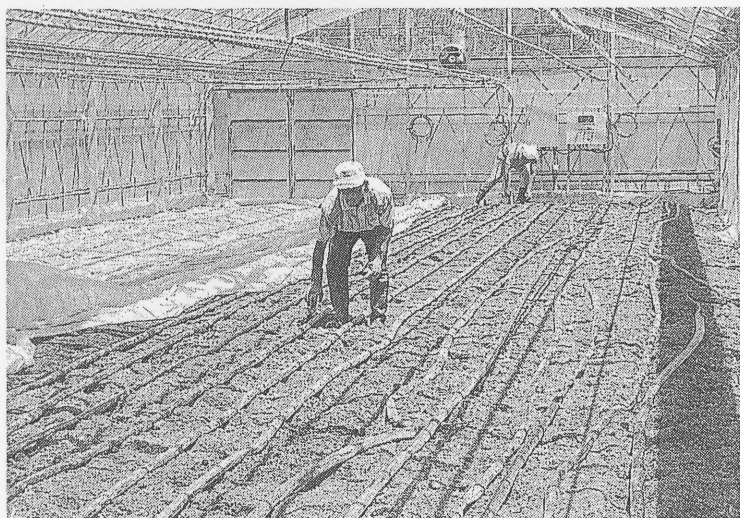


鳥取中央会 ☎ 0857(21)2614  
 島根中央会 ☎ 0852(31)3515  
 岡山中央会 ☎ 086(232)2355

広島中央会 ☎ 082(246)2393  
 山口中央会 ☎ 083(973)2224  
 徳島中央会 ☎ 088(634)2334



# 熱水土壤消毒が効果

## 環境に優しく作業も楽

愛媛・今治市の花農家

美すべてを文身にテレ  
 場を構成し、魅力をPR  
 を試食宣伝し、好評だっ  
 する。

其作ておいてる  
 J A 広島県美連の牧本  
 祐一販売課長は「フェア



【愛媛】今治市馬島でスイートピーとトルコギキョウ20アを栽培をしている塩見勝太郎さんは、今年から施設ハウスで熱水を使った土壤消毒を始めた。環境に優しく、作業効率も向上するなどの効果を実感している。

塩見さんは昨年まで、農業を用いた土壤消毒を続けてきたが、土壌の透水性が良すぎて、効果が安定しなかった。そこで、環境に配慮した熱水土壤消毒機を今年から導入した。

熱水土壤消毒は、重油かん水チューブを設置する塩見さん(手前)を燃料に98度に熱した湯を耐熱性のかん水チューブで1平方メートルあたり200リットル散水した後、ビニールで圃場(ほじょう)を1週間ほど覆って土壤消毒をする方法。県内での実施事例は少ない。大量の水が必要となるため、塩見さんたちはため池の水を利用して、チューブ6本を使って

一度に散水できる面積は60平方メートル。散水に3時間かかり、チューブの配管や移動の作業も必要なため1日に処理できる面積は2アほどだが、散水の時間を利用して別の配管作業もできる。塩見さんは「以前に比べ作業自体は楽になった」と効果を実感し、9月上旬までに16アの治療をする予定だ。

## 早期米1盛

【山口・あぶ秋】JAあぶらんど秋は2007年産早期米の検査結果をまとめた。日照不足による生育遅れがあったものの、1等米の比率は60%を超え、高品質だったことが分かった。

早期米の検査数量は46アで、1等比率米が63.6%。県内外の販売協力店を中心に「あぶらんど夏便り」の名で精米と

温 ま り は や あ 外 上 に 一 玄